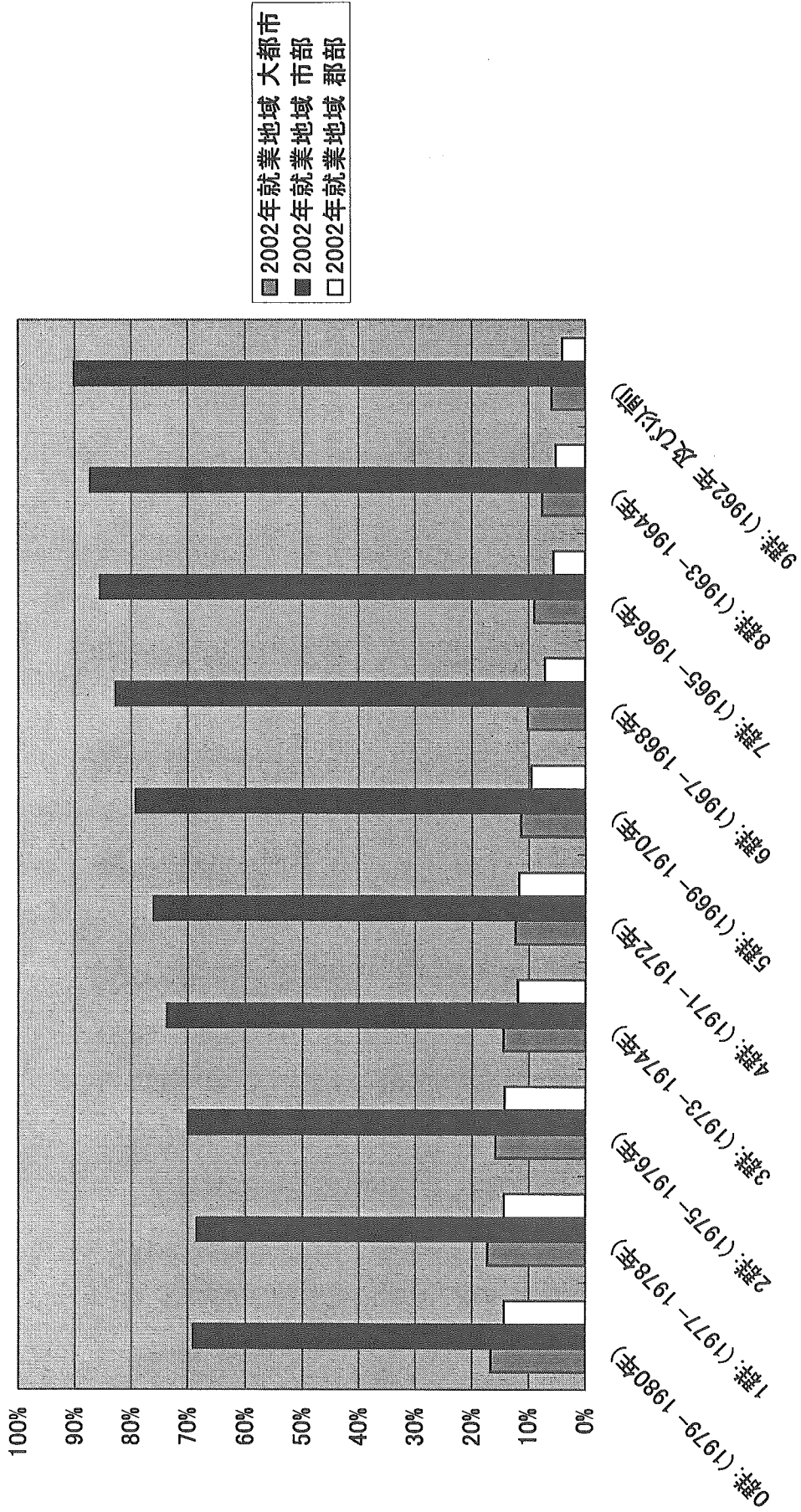


図3. 医籍登録年分類別就業地域別の2002年医師分布(1980年に市部に就業していた医師)



医籍登録年分類

図4. 医籍登録年分類別の2002年医師分布(1980年に郡部に就業していた医師)



Examination of "Spill-over Effects" of the Policy Expanding the Number of Medical Schools in Japan

Yasuki Kobayashi, Satoshi Toyokawa
Department of Public Health
University of Tokyo

Introduction

In the 1970s, because of the shortage of physicians and their maldistribution, the number of medical schools nearly doubled in Japan.

Although the policy has eased the overall shortage of physicians, many directors in rural hospitals are facing the difficulty in recruiting physicians.

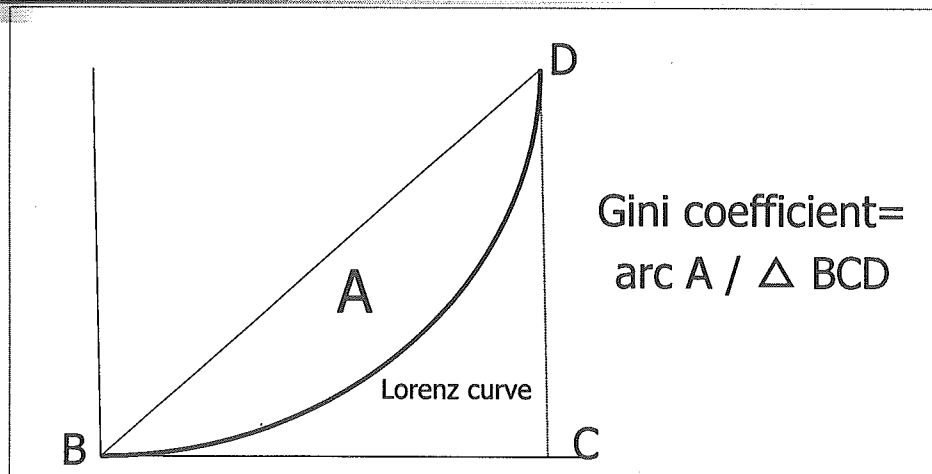
We examined the effects on physician distribution of the policy of increasing the medical schools.

Methods

From the data of national census and physician registry, we analyzed the number of physicians in relation to the population in all municipal bodies in Japan (approximately 3,200).

Also, we calculated the Gini coefficients for physician distribution, using the cumulative percentages of physicians and the population in each municipalities according to the ascending order of the physician/population ratio.

Gini coefficient



Results

Number of Physicians in Japan between 1970 and 2000

	1970	1980	1990	2000
Number of Physicians	113,214	148,815	203,797	255,792
Physician/ 100,000 population	109	127	165	202

Changes in physician per 100,000 population in municipal bodies by size of population (Median)

	1980	1990	2000
<5,000	48.3	53.0	62.3
<10,000	49.9	55.6	66.7
<30,000	60.6	76.5	92.4
<50,000	84.8	114.2	144.7
<100,000	90.2	120.4	144.8
<300,000	108.9	142.9	173.9
300,000<	138.5	163.7	196.5

Changes in Gini coefficients

	1980	1990	2000
Gini coefficient	0.331	0.340	0.334

Summing up ...

Gini coefficient shows that there was no improvement between 1980 and 2000.

In terms of the number of physicians, those municipalities with a population more than 50,000 gained proportionally more physicians, those with fewer than 10,000 showed little gain.

Reasons for maldistribution

- Professional isolation
- Tendency of specialization
- Family's disadvantages
(education, culture, shopping, etc.)
- Fee-for-services
(The payment system favors "the volume")

Where have physicians gone?

	1980	2000	%increase
Internal medicine	69,038	98,457	143%
Surgery	27,626	35,309	128%
Pediatrics	33,286	33,580	101%
Cardiology	10,033	20,455	204%
Psychiatry	5,896	12,363	210%
Anesthesiology	3,277	8,427	257%
Neurosurgery	2,944	6,767	230%

Conclusions

Despite the doubling of the number of physicians, the "spill-over effects" has not been observed in smaller municipalities.

The ageing of Japanese society and advances in medical technologies has increased the demand for physicians.

新設医科大設立後の医師分布の変化に関する検討

豊川智之、小林廉毅（東京大学大学院医学系研究科）

1. はじめに

医師供給については、これまでもいくつかの検討と提言がなされてきた。昭和 45 年には「最小限必要な医師数を人口 10 万対 150 人とし、これを昭和 60 年を目処に充たそうとすれば、当面ここ 4～5 年のうちに医科大学の入学定員を 1,700 人増加させ、約 6,000 人に引き上げる必要がある」との見解が明らかにされた。このことを目標とし、昭和 48 年から「無医大県解消構想」いわゆる「一県一医科大学」設置が推進され、昭和 56 年には医学部の入学定員は 8,360 人となり、「人口 10 万対 150 人」の医師数目標は昭和 58 年に達成された。

昭和 59 年に「将来の医師需給に関する検討委員会（佐々木委員会）」が設置され、平成 7 年を目処として医師の新規参入を最小限 10% 程度削減する必要がある」という最終意見が公表された。その結果、医学部入学定員は 7,725 人（削減率 7.7%）となった。平成 5 年には「医師需給の見直しなどに関する検討委員会意見（前川委員会）」が設置され、各推計値から医師過剰という試算結果が提出され、医師数の削減が提言された。前川委員会後、入学定員数は微減に留まった。平成 10 年には「医師の需給に関する検討会（井形検討会）」による報告書が提出され、医師過剰という将来予測結果を示している。

医師供給には、過疎地域への医師の供給が課題の一つとして残されている。無医地区などにおける医師数増加は、自治医科大学の設立も一翼を担っているが、市町村単位における医師増加に対する貢献度は、一県一医大政策によるところが大きいものと考えられる。

以上のことから、新設医科大学による医師供給の変動について、新設医科大が設置された県（新設県）とそれ以前から設置されていた県（既設県）を比較し、下記の点から検討する。

- 1) 新設県における医師数の変化を既設県と比較する。
- 2) 新設県における医師数の変化を市町村単位で既設県と比較する。
- 3) 新設県における医師数の変化を過疎地域・非過疎地域ごとに既設県と比較する。
- 4) 市町村人口数に対する医師分布を比較する。

2. 方法

分析対象とした都道府県は、一県一医大制度（昭和 48 年）以降に設立された医学部のある県で、私立大医学部の無い場合を「新設県」とし、同制度以前から私大を含め医学部が一つのみの県を「既設県」とした。秋田大学医学部は昭和 45 年設立であるが、他の既設県の医学部設立年とは差があるため、新設県に含めた。以上、「新設県」は、秋田、山形、茨城、富山、山梨、静岡、滋賀、福井、香川、愛媛、高知、島根、佐賀、大分、宮崎、沖縄の 16 県であった。他方、「既設県」は青森、岩手、宮城、福島、千葉、新潟、群馬、長野、三重、岐阜、和歌山、奈良、広島、鳥取、山口、徳島、長崎、熊本、鹿児島島の 19 県であった。

医師特性については、医師・歯科医師・薬剤師調査を用いた。届出統計調査票使用を申請し、医師・歯科医師・薬剤師調査の目的外利用の許可を得た。本分析では国勢調査の実施年度と一致した昭和 55 年、平成 2 年および同 12 年の医師・歯科医師・薬剤師調査デー

タと国勢調査データを用いて分析した。医籍番号が重複した場合は、その年のデータから削除した。各都道府県・各市町村の人口は、昭和 55 年、平成 2 年および同 12 年、国勢調査を用いた。

市町村単位分析には、平成 12 年 12 月 31 日における行政区分を利用した。過疎地域自立促進特別措置法（施行平成 12 年 4 月 1 日）に基づき、平成 12 年 12 月 31 日時点で同法により「過疎地域」「過疎みなし」「過疎のある市町村」および「特定市町村」に該当する市町村を「過疎地域」とし、それ以外を「非過疎地域」とした。なお、本分析時点では、同法施行後の過疎市町村と非過疎市町村との合併がなかったため「過疎みなし」「過疎のある市町村」に該当する市町村は無かった。過疎市町村には、過疎地域市町村、過疎地域とみなされる市町村、過疎地域とみなされる区域にある市町村に分けられる。特定市町村とは、過疎地域自立促進特別措置法施行後、平成 12 年から平成 16 年までの特別措置であり、旧法において過疎地域及び過疎地域を含む市町村であった。分析では、特定市町村も含めて過疎地域とした。各医学部のある市町村および三宅島村は分析対象外とした。

データ年ごとに、従事先住所の市町村コードに基づいて各市町村別医師数を計算し、対応する人口により各市町村別人口対医師数を計算した。標榜する診療科分析では、標榜医師がいない市町村では、当該診療科の標榜医師数は 0 として計算した。なお、心療内科、アレルギー科、リウマチ科、美容外科、全科、その他、は診療科別分析の対象外とした。

3. 結果

(1) 市町村人口数に対する医師分布

新設・既設県内の市町村人口数に基づき 20%ごとにわけ、各%点の市町村医師数の合計を求めた。また人口分布を横軸に、累積医師数を縦軸とする棒グラフを作成した。

(2) 県別分析結果

各新設県・旧設県の医師数および人口千人当たり医師数については表 1 にしめす。

次に、新設・旧設別の平均総医師数については(表 2)、新設県は昭和 55 年に 1437 人であり、平成 2 年には 2073 人、平成 12 年には 2557 人と 1.44 倍に増加している。人口千人対医師数では、昭和 55 年が 1.14、平成 2 年が 1.61、平成 12 年 1.97 と 1.73 倍と増加している(表 3)。既設県では昭和 55 年には 2320 人、平成 2 年には 2969 人、平成 12 年には 3610 人と 1.56 倍増加している(表 4)。人口千人対医師数については、昭和 55 年が 1.33、平成 2 年が 1.63、平成 12 年が 1.94 と 1.46 倍の増加となっている(表 5)。新設県は既設県に比べ、昭和 55 年では千人当たり医師数が少なかったが、その差は縮まり、平成 12 年にはわずかだが逆転している。

(3) 市町村別分析

分析対象となった市町村数は、新設県は 857 であり、既設県は 1400 であった。新設・旧設別の平均医師数については、新設県内の市町村では昭和 55 年に 22 人であり、平成 2 年には 30 人、平成 12 年には 37 人と 1.68 倍に増加している(表 6)。人口千人対医師数では、昭和 55 年が 0.69、平成 2 年が 0.88、平成 12 年 1.05 と 1.52 倍と増加している(表 7)。既設県内の市町村では昭和 55 年には 23 人、平成 2 年には 30 人、平成 12 年には 37 人と 1.61

倍増加している(表 8)。人口千人対医師数については、昭和 55 年が 0.70、平成 2 年が 0.89、平成 12 年が 1.05 と 1.50 倍の増加となっている(表 9)。市町村単位で平均をとると、新設県と既設県で昭和 55 年、平成 2 年および 12 年で差は小さかった。

(4) 過疎市町村別分析(非過疎地域)

過疎地域は、新設県において 321 市町村(37.5%)、既設県において 562 市町村(40.1%)であった。そのうち、特定市町村は 8 市町村ずつであった。

新設県内の非過疎市町村では昭和 55 年に 33 人であり、平成 2 年には 45 人、平成 12 年には 56 人と 1.70 倍に増加している(表 10)。人口千人対医師数では、昭和 55 年が 0.75、平成 2 年が 0.99、平成 12 年 1.19 と 1.59 倍と増加している(表 11)。既設県内の市町村では昭和 55 年には 34 人、平成 2 年には 45 人、平成 12 年には 57 人と 1.66 倍増加している(表 12)。人口千人対医師数については、昭和 55 年が 0.75、平成 2 年が 0.97、平成 12 年が 1.16 と 1.55 倍の増加となっている(表 13)。市町村単位で平均をとると、新設県と既設県で昭和 55 年、平成 2 年および 12 年で差は小さく、新設県における非過疎市町村の方が多かった。

新設県内の過疎市町村では昭和 55 年に 4.92 人であり、平成 2 年には 5.57 人、平成 12 年には 6.48 人と 1.32 倍に増加している(表 14)。人口千人対医師数では、昭和 55 年が 0.58、平成 2 年が 0.68、平成 12 年 0.81 と 1.39 倍と増加している(表 15)。既設県内の市町村では昭和 55 年には 5.34 人、平成 2 年には 6.34 人、平成 12 年には 6.67 人と 1.24 倍増加している(表 16)。人口千人対医師数については、昭和 55 年が 0.63、平成 2 年が 0.77、平成 12 年が 0.88 と 1.40 倍の増加となっている(表 17)。市町村単位で平均をとると、新設県と既設県で昭和 55 年、平成 2 年および 12 年で差は小さかった。

(5) 市町村人口数に対する医師分布

新設県・既設県ともに、人口上位 20%の市町村に約 8 割の医師が集まっており(図 1、表 18)、昭和 55 年から平成 12 年までに、この割合はほとんど変化していない。

表 1 新設・旧設別県別医師数および人口千人対医師数

県名	総医師数			人口千人対医師数		
	昭 55	平 2	平 12	昭 55	平 2	平 12
新設県						
秋田	1411	1717	2059	1.12	1.40	1.73
山形	1388	1763	2193	1.11	1.40	1.76
茨城	2296	3197	4069	0.90	1.12	1.36
富山	1393	1887	2333	1.26	1.68	2.08
福井	788	1285	1625	0.99	1.56	1.96
山梨	857	1253	1619	1.07	1.47	1.82
静岡	3584	5071	6038	1.04	1.38	1.60
滋賀	1163	1832	2394	1.08	1.50	1.78
島根	1034	1413	1735	1.32	1.81	2.28
香川	1279	1999	2381	1.28	1.95	2.33
愛媛	1941	2728	3234	1.29	1.80	2.17
高知	1186	1753	2074	1.43	2.12	2.55
佐賀	1061	1572	1848	1.23	1.79	2.11
大分	1463	2144	2607	1.19	1.73	2.13
宮崎	1262	1810	2331	1.10	1.55	1.99
沖縄	889	1737	2368	0.80	1.42	1.80
既設県						
青森	1786	2172	2421	1.17	1.46	1.64
岩手	1776	2054	2355	1.25	1.45	1.66
宮城	2949	3515	4297	1.42	1.56	1.82
福島	2301	3075	3585	1.13	1.46	1.69
群馬	2334	3040	3737	1.26	1.55	1.85
千葉	4060	5971	8125	0.86	1.07	1.37
新潟	2868	3373	4062	1.17	1.36	1.64
長野	2425	2997	3800	1.16	1.39	1.72
岐阜	2112	2752	3346	1.08	1.33	1.59
三重	2071	2616	3186	1.23	1.46	1.72
奈良	1362	2031	2611	1.13	1.48	1.81
和歌山	1521	1958	2396	1.40	1.82	2.24
鳥取	1110	1281	1547	1.84	2.08	2.52
広島	4004	5049	6079	1.46	1.77	2.11
山口	2211	2866	3328	1.39	1.82	2.18
徳島	1549	1812	2115	1.88	2.18	2.57
長崎	2578	3133	3506	1.62	2.00	2.31
熊本	2774	3621	4413	1.55	1.97	2.37
鹿児島	2285	3103	3680	1.28	1.73	2.06

表 2 新設県の総医師数と標榜する診療科別医師数

	新設県 (N=16)					
	昭 55		平 2		平 12	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
新設県						
総医師数	1437.19	691.02	2072.56	940.6	2556.75	1113.54
内科	653.88	297.3	869.38	338.27	1025.5	395.59
呼吸器内科	77.56	39.64	106	46.21	126.06	62.65
消化器内科	174.25	80.33	253.38	105.34	331.19	138.36
循環器内科	93.88	45.5	163.13	68.13	216.5	89.51
小児内科	297.94	152.56	335.69	162.74	332.75	167.4
精神科	57.75	25.5	103.25	38.31	143.75	50.57
神経科	54.69	22.83	80.75	30.31	78	33.88
神経内科	15.81	8.45	33.56	22.52	57.5	28.08
外科	273.94	133.6	348.75	158.18	379.25	163.57
整形外科	141.56	71.68	212.44	92.9	265.94	112.21
形成外科	3.93	3.33	11.38	10.95	21.44	15.14
脳外科	29.94	19.71	63.56	36.02	79.13	43.81
呼吸器外科	4.93	3.58	11.33	9.18	16.5	10.95
心臓外科	6.38	5.44	17.13	9.93	29.38	13.19
小児外科	8.94	5.7	11.13	5.82	12.06	7.32
産婦人科	118.94	71.06	124.31	60.21	120.63	54.33
産科	12	6.45	12.31	6.41	6.38	7.4
婦人科	19.44	10.13	23	13.16	23.31	17.74
眼科	58.19	33.35	86.38	49	118.69	61.8
耳鼻科	60	31.23	81.13	40.93	93.38	47.29
気管呼吸器科	12.75	8.47	13.75	9.15	14.94	10.03
皮膚科	94.19	56.61	111.81	59.42	130.56	72.78
泌尿器科	57.38	31.32	76.81	39.19	91.94	44.26
性病科	16.06	8.3	11.56	6.91	6.5	3.25
肛門科	36.81	19.8	46.88	24.26	55	26.23
リハビリテーション	56	31.33	109.75	59.62	172.81	81.8
放射線科	99.13	54.09	123.38	63.36	115.88	53.46
麻酔科	32.19	16.41	67.31	31.47	92.06	37.77

表 3 新設県の人口当たり医師数と人口当たり診療科別医師数

	新設県					
	昭 55		平 2		平 12	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
新設県						
総医師数	1.14	0.16	1.61	0.25	1.97	0.30
内科	0.52	0.09	0.69	0.14	0.80	0.15
呼吸器内科	0.06	0.03	0.09	0.04	0.10	0.05
消化器内科	0.14	0.05	0.20	0.07	0.26	0.08
循環器内科	0.08	0.03	0.13	0.06	0.17	0.06
小児内科	0.23	0.03	0.26	0.04	0.25	0.04
精神科	0.05	0.01	0.08	0.02	0.11	0.03
神経科	0.04	0.01	0.06	0.02	0.06	0.02
神経内科	0.01	0.00	0.03	0.01	0.05	0.02
外科	0.22	0.04	0.27	0.06	0.29	0.06
整形外科	0.11	0.03	0.17	0.04	0.21	0.04
形成外科	0	0	0.01	0	0.02	0.01
脳外科	0.02	0.01	0.05	0.01	0.06	0.01
呼吸器外科	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.00
心臓外科	0.00	0.00	0.01	0.01	0.02	0.01
小児外科	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00
産婦人科	0.09	0.01	0.10	0.01	0.09	0.01
産科	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00
婦人科	0.02	0.00	0.02	0.01	0.02	0.00
眼科	0.04	0.01	0.07	0.01	0.09	0.01
耳鼻科	0.05	0.01	0.06	0.01	0.07	0.01
気管呼吸器科	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
皮膚科	0.07	0.02	0.09	0.02	0.10	0.02
泌尿器科	0.04	0.01	0.06	0.01	0.07	0.01
性病科	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00
肛門科	0.03	0.01	0.04	0.02	0.04	0.02
リハビリテーション	0.05	0.03	0.09	0.05	0.14	0.06
放射線科	0.08	0.03	0.10	0.05	0.09	0.04
麻酔科	0.03	0.01	0.05	0.02	0.07	0.02

表 4 既設県の総医師数と標榜する診療科別医師数

	既設県 (N=19)					
	昭 55		平 2		平 12	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
既設県						
総医師数	2319.79	787.32	2969.42	1106.33	3609.95	1493.53
内科	1058.95	351.52	1321.16	459	1516.79	578.58
呼吸器内科	132.16	62.28	162.68	67.48	208.63	81.64
消化器内科	278.89	128.24	374.53	167.95	498.68	200.03
循環器内科	163.53	76.33	234.89	100.8	327.95	119.96
小児内科	486.53	187.04	513.21	207.59	509.58	222.12
精神科	94.84	38.28	144.53	66.34	189	88.36
神経科	89.16	37.46	109.11	48.94	115.05	54.75
神経内科	26.32	17.04	59.63	27.04	92.63	37.36
外科	425.21	153.65	506.42	201.06	554.47	233.35
整形外科	219.53	88.56	303.68	121.51	374.63	159.78
形成外科	9.26	7.3	19.68	11.86	32.11	18.96
脳外科	47.95	17.73	77.58	31.45	104.21	38.79
呼吸器外科	9.26	8.01	15.11	7.11	20.79	10.89
心臓外科	11.42	7.87	26.11	9.01	39.42	18.25
小児外科	13.53	8.78	17.42	10.48	16.32	10.12
産婦人科	175.68	67.7	171	68.45	164.37	75.49
産科	22.21	10.9	17.21	9.11	10.58	5.46
婦人科	33.58	14.57	34.63	14.06	35.42	15.72
眼科	92.95	35.96	124.32	58.31	166.63	86.12
耳鼻科	97.26	39.91	115.32	51.22	131.26	63.2
気管呼吸器科	25.74	13.57	23.79	10.94	28.11	11.77
皮膚科	147.95	64.84	173.37	80.71	204.32	104.19
泌尿器科	96.53	35.38	117.21	40.58	128.05	49.27
性病科	23.74	11.31	16.32	7.21	10.68	5.41
肛門科	52.16	24.39	69.74	31.74	84.68	36.65
リハビリテーション	72.74	39.74	155.11	85.68	243.89	111.01
放射線科	177.16	89.93	191	97.6	168.63	80.13
麻酔科	49.68	24.96	86.11	40.9	125	57.91

表 5 既設県の人口当たり医師数と人口当たり診療科別医師数

	既設県					
	昭 55		平 2		平 12	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
既設県						
総医師数	1.33	0.26	1.63	0.29	1.94	0.35
内科	0.61	0.13	0.73	0.17	0.83	0.18
呼吸器内科	0.07	0.03	0.09	0.04	0.12	0.05
消化器内科	0.16	0.05	0.21	0.07	0.27	0.08
循環器内科	0.09	0.03	0.13	0.05	0.18	0.06
小児内科	0.27	0.04	0.28	0.05	0.27	0.06
精神科	0.05	0.02	0.08	0.02	0.10	0.02
神経科	0.05	0.02	0.06	0.02	0.06	0.02
神経内科	0.01	0.01	0.03	0.01	0.05	0.02
外科	0.24	0.05	0.28	0.06	0.30	0.06
整形外科	0.13	0.03	0.17	0.04	0.2	0.04
形成外科	0.01	0	0.01	0.01	0.02	0.01
脳外科	0.03	0.01	0.04	0.01	0.06	0.01
呼吸器外科	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
心臓外科	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01
小児外科	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00
産婦人科	0.10	0.01	0.09	0.01	0.09	0.02
産科	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00
婦人科	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01
眼科	0.05	0.01	0.07	0.01	0.09	0.01
耳鼻科	0.05	0.01	0.06	0.01	0.07	0.01
気管呼吸器科	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01
皮膚科	0.08	0.02	0.09	0.02	0.11	0.02
泌尿器科	0.06	0.02	0.07	0.02	0.07	0.02
性病科	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00
肛門科	0.03	0.01	0.04	0.02	0.05	0.01
リハビリテーション	0.04	0.02	0.09	0.05	0.14	0.06
放射線科	0.10	0.04	0.11	0.05	0.10	0.05
麻酔科	0.03	0.01	0.05	0.02	0.07	0.02

表 6 新設県における市町村総医師数と標榜する診療科別医師数

	新設県の市町村 (N=857)						
	昭 55		平 2		平 12		
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	
総医師数	22.19	65.48	30.14		89.66	37.4	110.22
内科	10.69	25.25	13.47		32.81	16.11	39.26
呼吸器内科	1.31	4.66	1.71		6.38	2.07	7.4
消化器内科	2.86	9.15	4.18		13	5.36	16.08
循環器内科	1.55	5.41	2.58		8.98	3.46	11.17
小児内科	4.99	11.39	5.42		12.42	5.37	12.33
精神科	0.92	2.89	1.5		4.58	2.17	6.46
神経科	0.88	2.83	1.21		3.75	1.21	4
神経内科	0.25	1.11	0.52		2.37	0.85	3.5
外科	4.5	11.72	5.43		14.22	6	15.22
整形外科	2.31	7.29	3.31		9.61	4.22	11.42
形成外科	0.06	0.39	0.17		0.88	0.32	1.46
脳外科	0.43	1.93	0.85		3.09	1.14	3.87
呼吸器外科	0.05	0.33	0.14		0.73	0.2	0.97
心臓外科	0.07	0.65	0.19		1.1	0.37	1.8
小児外科	0.14	0.53	0.16		0.66	0.17	0.77
産婦人科	1.93	5.43	1.84		5.6	1.79	5.46
産科	0.21	0.72	0.2		0.68	0.11	0.61
婦人科	0.33	0.94	0.38		1.06	0.4	1.2
眼科	0.9	2.89	1.24		4.1	1.74	5.38
耳鼻科	0.94	2.95	1.12		3.64	1.34	4.33
気管呼吸器科	0.2	0.88	0.22		0.92	0.22	0.99
皮膚科	1.54	4.61	1.68		5.12	1.99	5.59
泌尿器科	0.89	3.24	1.12		3.77	1.37	4.29
性病科	0.28	1.11	0.2		0.9	0.11	0.57
肛門科	0.62	2.47	0.81		3.1	0.94	3.36
リハビリテーション	0.96	3.21	1.88		6.31	2.93	9.08
放射線科	1.66	5.2	1.88		6.45	1.71	5.61
麻酔科	0.48	2.34	0.89		3.87	1.3	5.02

表 7 新設県における市町村人口千人当たり医師数と人口千人当たり診療科別医師数

	新設県の市町村					
	昭 55		平 2		平 12	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
総医師数	0.69	0.47	0.88	0.69	1.05	0.88
内科	0.41	0.25	0.49	0.32	0.59	0.36
呼吸器内科	0.04	0.08	0.04	0.10	0.06	0.10
消化器内科	0.08	0.11	0.11	0.14	0.15	0.16
循環器内科	0.04	0.08	0.07	0.12	0.09	0.14
小児内科	0.19	0.16	0.20	0.17	0.21	0.21
精神科	0.03	0.13	0.04	0.18	0.06	0.22
神経科	0.03	0.12	0.04	0.17	0.03	0.10
神経内科	0.01	0.04	0.01	0.04	0.02	0.06
外科	0.15	0.15	0.17	0.18	0.21	0.21
整形外科	0.06	0.10	0.09	0.13	0.12	0.16
形成外科	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00	0.02
脳外科	0.01	0.03	0.02	0.05	0.02	0.06
呼吸器外科	0.00	0.01	0.00	0.02	0.00	0.01
心臓外科	0.00	0.01	0.00	0.02	0.01	0.02
小児外科	0.01	0.02	0.00	0.02	0.00	0.02
産婦人科	0.05	0.07	0.04	0.07	0.04	0.08
産科	0.01	0.02	0.01	0.02	0.00	0.02
婦人科	0.01	0.03	0.01	0.04	0.01	0.03
眼科	0.02	0.04	0.03	0.05	0.04	0.06
耳鼻科	0.02	0.04	0.02	0.05	0.03	0.06
気管呼吸器科	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01
皮膚科	0.04	0.07	0.04	0.07	0.05	0.10
泌尿器科	0.02	0.04	0.02	0.05	0.03	0.07
性病科	0.00	0.02	0.00	0.01	0.00	0.01
肛門科	0.01	0.03	0.02	0.04	0.02	0.06
リハビリテーション	0.03	0.07	0.05	0.10	0.09	0.15
放射線科	0.05	0.08	0.05	0.10	0.04	0.08
麻酔科	0.01	0.03	0.02	0.05	0.03	0.07

表 8 既設県における市町村総医師数と標榜する診療科別医師数

	既設県の市町村 (N=1400)					
	昭 55		平 2		平 12	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
総医師数	22.52	94.63	29.76	116.71	36.55	144.81
内科	11.1	35.71	13.94	44.93	16.26	51.59
呼吸器内科	1.38	6.1	1.63	7.12	2.13	9.23
消化器内科	2.83	12.62	3.85	15.76	5.19	19.71
循環器内科	1.63	7.01	2.29	9.5	3.33	13.25
小児内科	5.3	15.96	5.62	16.69	5.65	16.8
精神科	0.91	3.66	1.46	5.53	1.96	7.76
神経科	0.85	3.23	1.07	4.3	1.2	4.76
神経内科	0.25	1.41	0.56	2.56	0.89	4.15
外科	4.42	15.86	5.39	18.63	6.02	20.41
整形外科	2.26	9.21	3.18	11.75	4.01	13.97
形成外科	0.08	0.61	0.18	1.07	0.3	1.57
脳外科	0.41	2.37	0.69	3.37	1.01	4.13
呼吸器外科	0.08	0.79	0.12	0.88	0.19	1.11
心臓外科	0.09	0.91	0.21	1.38	0.35	2.12
小児外科	0.14	0.71	0.17	0.94	0.16	0.97
産婦人科	1.81	6.42	1.75	6.51	1.69	6.78
産科	0.23	0.88	0.17	0.72	0.11	0.61
婦人科	0.36	1.26	0.37	1.31	0.39	1.45
眼科	0.91	4.01	1.23	5.56	1.68	7.31
耳鼻科	0.96	4.03	1.14	5.05	1.31	5.68
気管呼吸器科	0.25	1.28	0.23	0.98	0.27	1.26
皮膚科	1.52	5.79	1.77	6.88	2.16	7.86
泌尿器科	0.94	4.16	1.14	4.9	1.29	5.13
性病科	0.24	1.06	0.15	0.81	0.11	0.57
肛門科	0.55	2.17	0.74	2.73	0.93	3.19
リハビリテーション	0.77	2.96	1.66	6.67	2.62	8.89
放射線科	1.74	7.29	1.84	8.45	1.68	7
麻酔科	0.41	2.69	0.77	3.9	1.18	5.55

表 9 既設県における市町村人口千人当り医師数と人口千人当たり診療科別医師数

	既設県の市町村					
	昭 55		平 2		平 12	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
総医師数	0.70	0.46	0.89	0.71	1.05	0.93
内科	0.44	0.26	0.53	0.34	0.64	0.40
呼吸器内科	0.04	0.08	0.05	0.09	0.06	0.11
消化器内科	0.07	0.10	0.10	0.13	0.15	0.17
循環器内科	0.05	0.09	0.06	0.10	0.09	0.14
小児内科	0.21	0.16	0.22	0.19	0.23	0.22
精神科	0.03	0.08	0.04	0.12	0.06	0.14
神経科	0.02	0.07	0.03	0.09	0.03	0.11
神経内科	0.01	0.03	0.02	0.06	0.02	0.06
外科	0.15	0.15	0.19	0.19	0.23	0.22
整形外科	0.05	0.08	0.08	0.12	0.12	0.15
形成外科	0.00	0.01	0.00	0.02	0.01	0.03
脳外科	0.01	0.03	0.01	0.04	0.02	0.05
呼吸器外科	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00	0.03
心臓外科	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00	0.03
小児外科	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00	0.02
産婦人科	0.05	0.08	0.05	0.08	0.04	0.07
産科	0.01	0.03	0.00	0.03	0.00	0.01
婦人科	0.01	0.04	0.01	0.04	0.01	0.04
眼科	0.02	0.04	0.03	0.06	0.03	0.06
耳鼻科	0.02	0.05	0.02	0.06	0.03	0.08
気管呼吸器科	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00	0.02
皮膚科	0.04	0.07	0.04	0.07	0.06	0.09
泌尿器科	0.02	0.04	0.02	0.05	0.03	0.06
性病科	0.00	0.02	0.00	0.01	0.00	0.01
肛門科	0.01	0.03	0.02	0.05	0.02	0.05
リハビリテーション	0.02	0.06	0.05	0.09	0.09	0.15
放射線科	0.05	0.09	0.05	0.10	0.05	0.11
麻酔科	0.01	0.03	0.02	0.04	0.03	0.07